

<p>共同利用・ 共同研究拠点名</p>	<p>不育症・ヒト生殖メカニズム解明のための共同研究拠点</p>
<p>大学等名 (研究施設名)</p>	<p>名古屋市立大学（不育症研究センター）</p>
<p>評価区分 (中間評価結果)</p>	<p style="text-align: center;">A</p>
<p>評価コメント</p>	<p>本拠点は、不育症の課題解決に向けて共同利用・共同研究をより一層推進し、拠点活動を通じて若手研究者を育成、患者教育や不育症認知度上昇に貢献すること、ヒト生殖のメカニズムを解明することを目的として拠点活動を実施している。共同利用・共同研究拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティへの貢献も見られるところである。</p> <p>特に、不育症という重要な課題を社会に浸透させるために、国際学会を運営し若手研究者の育成を行っているほか、教科書の執筆やアプリ開発による研究成果の社会実装等の取組も見られ、拠点活動は活発に行われていると認められる。一方で、共同利用・共同研究課題の新規採択件数が横ばいになっていることも踏まえ、拠点ウェブサイトの更新が滞っていることの改善など、関連研究者により広く情報提供することが必要である。</p> <p>今後は、全国の関連研究者の参加を促進し、当該研究者に対する支援の充実を図ることが期待される。</p>